

糖尿病スタッフのスキルに
プラスを届ける専門誌

糖尿病ケア⁺

2025.4号

第1特集

楽しく体を動かすために理学療法士が教える
ナースが提案できる運動療法How to Do

プランナー：井垣誠 公立豊岡病院組合立豊岡病院 リハビリテーション技術科 副科長

みなさんの施設では、糖尿病患者の運動療法についての支援はどのように行われているでしょうか？食事療法、薬物療法は医師・看護師をはじめ、管理栄養士や薬剤師のもとで行われていることが多いのに対し、運動療法の支援は適切に行われることが少ないのが現状です。理学療法士がいない、という施設も多いのではないのでしょうか。本特集では、理学療法士に自施設の糖尿病患者の運動療法についての取り組みを紹介してもらいます。どのような基準で運動介入を決定し、実際にどのような支援を行っているか、また、理学療法士のいない施設の看護師はどのように患者の運動療法にかかわるとよいかについても解説してもらいます。運動の提案時に役立つダウンロードシートもついています。

- ◆1 総論：糖尿病患者にとっての運動療法の重要性 井垣誠 公立豊岡病院組合立豊岡病院 リハビリテーション技術科 副科長
- ◆2 看護師にもできる支援を紹介★施設別・運動療法How to Do
 - 1 リハビリテーション室での運動支援 大木敦司 国家公務員共済組合連合会枚方公済病院 リハビリテーション科
 - 2 病棟での運動支援 四宮涼太 徳島健康生活協同組合徳島健生病院 リハビリテーション科
 - 3 高齢者に対する運動支援 谷名英章 関西電力病院 リハビリテーション科
 - 4 糖尿病合併症を有する患者の運動支援 野中貴広 国際医療福祉大学成田病院 リハビリテーション技術部
 - 5 クリニック外来での運動支援① 濱島一樹 医療法人喜光会北里クリニック リハビリテーション科
 - 6 クリニック外来での運動支援② 相澤郁也 医療法人社団三咲内科クリニック
 - 7 動画コンテンツを用いた運動支援 岡田貴文 綾部市立病院 リハビリテーション科
 - 8 糖尿病教室(集団指導)・地域連携における運動支援 竹谷健吾 トヨタ記念病院 リハビリテーション科
- ◆3 ダウンロードして患者説明に使える運動提案シート
 - 1 道具いらず一立位で行う運動提案 井垣誠 公立豊岡病院組合立豊岡病院 リハビリテーション技術科 副科長
 - 2 道具いらず一臥位・座位で行う運動提案
 - 3 手軽な道具を使った運動提案
 - 4 足部機能を高める運動提案
 - 5 体の柔軟性を高める(ストレッチング)の運動提案
 - 6 バランス能力を高める運動提案

広告締切

申込締切日：2025.4.24 版下出版社必着：4C 2025.4.24 1C 2025.5.12 綴込 2025.5.15

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220×150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タテシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

- 広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、**広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。**
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

取扱い広告代理店

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アドTEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

糖尿病スタッフのスキルに
プラスを届ける専門誌

糖尿病ケア⁺

2025.4号

第2特集

ナース&患者みんなで防ぐ！

もうこわくない 低血糖

プランナー：清野弘明 せいの内科クリニック 院長

糖尿病患者が普段の生活のなかで気をつけるべきものの一つに低血糖があります。重症になると意識障害や昏睡に至り、命の危険もあるため、「低血糖を起こさないように」と患者に指導する場面は多いと思います。本特集では、低血糖の病態や三大療法との関係、患者本人や家族・介護者ができる低血糖予防のポイントなど、あらためて知っておきたい低血糖のことについて、患者からのギモンに答えるかたちで解説しました。特集内で解説した各項目のQ&A部分をまとめたマニュアルシートもダウンロードできるため、ぜひ患者説明にご活用ください。

◆1 もうこわくない！ 低血糖のQ&A

- 1 糖尿病は高血糖の人がなるはずなのに、どうして低血糖が起こるの？
- 2 低血糖って実際にはどんな症状があるの？
- 3 食事を抜くと低血糖になるの？
- 4 補食は何をどれくらい食べればよいの？
補食がむずかしい場面ではどうすればよい？
- 5 運動をしたら低血糖になるの？ どのように防げばよい？

中神朋子 東京女子医科大学 医学部 糖尿病・代謝内科学分野 教授
同 同
藤田美晴 京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部 主任
同 同

- 6 運転をするときには低血糖に注意が必要なの？ どのように防げばよい？
- 7 糖尿病の薬で低血糖に注意が必要なものはある？
- 8 糖尿病以外の薬で低血糖に注意が必要なものはある？
- 9 薬を間違えて多く飲んでしまったらどうすればよい？
- 10 GLP-1受容体作動薬の経口薬を飲んだあとは
二度寝してはいけないって本当？

本田寛人 四條畷学園大学 リハビリテーション学部
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 准教授
同 同
川浪大治 福岡大学 医学部 内分泌・糖尿病内科学講座 教授
同 同
佐藤伸輔 東北医科薬科大学若林病院 薬剤部 副薬剤師長
同 同

- 11 低血糖になりやすい時間帯があるって本当？
- 12 家族や周囲の人が低血糖になったときにできることはある？
- 13 1型糖尿病の人は低血糖をどのように防げばよい？

富樫智子 慶應義塾大学病院 看護部 糖尿病看護認定看護師
同 同
及川洋一 埼玉医科大学 医学部 内分泌内科・糖尿病内科 准教授

◆2 低血糖のギモン解消マニュアルシート

糖尿病ケア⁺編集室

読者ターゲット

糖尿病診療に携わる診療科・専門クリニック・内科クリニック・調剤薬局の看護師・医療スタッフ(管理栄養士、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師など)。

ADポイント

創刊22年目。『糖尿病ケア』は、糖尿病患者を支える知識と技術をプラスする専門誌『糖尿病ケア⁺(とうにようびょうケアプラス)』へリニューアルしさらにパワーアップ。「食事」「運動」「服薬」「インスリン自己注射」「SMBG・CGM・isCGM・CSII・SAP」「サルコペニア・フレイル予防」などの患者指導を行うのは医療スタッフであり、本誌読者は患者さんが使用する製品の選択に強い影響力を持つため、指導ツールや薬剤、機器のPRに最適です。

広告締切

申込締切日：2025.4.24 版下出版社必着：4C 2025.4.24 1C 2025.5.12 綴込 2025.5.15

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220×150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上りに天地左右3mm タテシロありの印刷物 のみ対応)。

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

取扱い広告代理店

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アドTEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。